

+ 成田赤十字病院広報誌

ふれあい

+
第8号
2005.9

〒286-8523 千葉県成田市飯田町90-1
TEL 0476(22)2311(代) <http://www.naritasekijyuji.jp/>



何のマークかご存知ですか!?



AEDの使用条件が緩和されました。

AED（自動体外式除細動器）の使用は、心室細動及び無脈性心室頻拍による心停止者への有効な処置ですが、その使用は医療行為であり、従来は医療従事者に使用が限られていました。

しかしながら、救急の現場において、一刻も早い処置が救命率の上昇につながることから、一般市民（非医療従事者）によるAEDの実施が求められていました。

そこで、厚生労働省は平成15年11月から『非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用のあり方検討会』を開催し、このほど報告書が取りまとめられ、下記の条件のもとで非医療従事者によるAEDの使用を認めました。

- 1 医師等を探す努力をしても見つからない等、医師等による速やかな対応を得ることが困難であること

- 2 使用者が、対象者の意識、呼吸がないことを確認していること
- 3 使用者が、自動体外式除細動器の使用に必要な講習を受けていること
- 4 使用される自動体外式除細動器が医療用具として薬事法上の承認を得ていること

日本赤十字社では、3番目にある「必要な講習」を行うことができる指導者を養成しており、その指導者の下で行われる講習を受講した人たちが条件を満たすことができます。

現在、日本赤十字社主催のAED講習の対象者は、日本赤十字社救急法救急員の認定を受けた人となっていますが、今後、日本赤十字社救急法救急員の養成講習に含まれる予定となっています。

〈AED講習会のお知らせ〉

成田赤十字病院では、日本赤十字救急法救急員の認定者を対象に、本年度AED講習会を平成17年11月2日(水)と平成18年3月2日(木)の2回、開催いたします。詳しい応募方法などは、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

問い合わせ先：成田赤十字病院 医療社会事業部 社会課
(代表) 0476-22-2311



表紙のマークはAEDの設置場所を示すマークです。このマークの周辺にAEDが設置されていますので、必要の際は、このマークを探してください。

あなたの健康づくりをサポートいたします。

成田赤十字病院健康管理センターでは、生活習慣病の予防やがんの早期発見のための人間ドックをおこなっています。年に一度は人間ドックを受けて、健康増進をはかり、疾病の予防に努めましょう。

～大切なあなたのための2日人間ドック～

●標準コース

日々の忙しさから解放され、ゆったりと心身を休めながら、健康を見つめなおしましょう。宿泊はホテルです。糖尿病の精密検査（糖負荷試験）が含まれ、看護師や栄養士による指導があります。また、希望の方には、脳MRI・MRAや肺CT、胃カメラなどのオプションを追加できます。

（基本料金：¥64,050）

●通院コース

1泊2日のドック内容を2日でおこないます。

（基本料金：¥56,700）



～忙しいあなたのための1日人間ドック～

●標準コース

学会が定めた基本検査項目にC型肝炎ウイルス検査などの重要な項目を追加しておこなう基本コースです。（¥44,100）

●レディースコース

乳癌と子宮癌の早期発見をめざした女性のためのコースです。（¥9,450）

●脳ドックコース

脳動脈瘤や脳梗塞などの脳の疾患をMRで、動脈硬化の有無を頸動脈エコーでチェックします。また、血液検査で、動脈硬化の危険因子を調べます。（¥47,250）

40歳を過ぎたら、定期的な健診を受けられるようお勧めします。詳しい内容は、成田赤十字病院ホームページ：人間ドックをご覧ください。健診総合案内（電話 0476-22-2311（代） 内線 7501・7504）にお問い合わせください。

第3回市民公開講座「うつ病：こころのかぜへの対処法」（講演要旨）

精神神経科部長 佐藤 茂 樹

平成17年6月18日開催

うつ病の初期症状は「体がだるい」「食欲がない」「寝つきが悪い」「朝早く目が覚める」「新聞やテレビに興味がなくなった」「仕事に行きたくない、休みたい」「何となくゆううつだ」などであり、少し進むと「眠りが浅く、毎日ほとんど眠ったかんじがしない」「判断や決断ができない」「やらなくてはと思うが、からだが動かない」「消えてなくなりたい」「死んでしまいたいと思う」「午前中は気分が悪いが、午後からはいくぶん改善する」と自覚症状が変化する。かなり進むと「ほとんど食べず夜も眠らない」「一日中寝ている」「話しかけてもほとんど返事が返ってこない」「『大変なことをしてしまった』『何にもなくなった』『もうだめだ』などと口走る」などの症状が出現する。うつ病は生涯有病率15～20%という誰もがかかりやすい病気である。うつ病にかかりやすい人は「几帳面、まじめ、自分のことより他人を大切に考える、独自性より調和を重んずる、

何より仕事を中心に考える傾向がある」人で日本人やドイツ人に多いといわれる。うつ病発症のきっかけは仕事の負担が増した、新しい仕事を任せられたなどの仕事に関する負荷の増加や、引っ越しをした、子供が巣立ち家の中に誰もいなくなった、夫と死別したなど対象喪失に関わるライフサイクル上の出来事などが多い。

うつ病の治療のポイントは、基本的に治りうる病気であることを認識した上で、まずは十分な休養をとり、周囲の人は決して励まさないこと、薬物療法が有効であるが、効果の出るまで十分量の抗うつ剤を使用し、かつ治ってから最低1年は薬を続けること、自殺に注意することなどである。「かぜ」との共通点は、誰もがかりうる病気であり、治りやすいが時に重症化することがあり、疲労・過労を背景として起こることがあることなどである。

平成17年度市民公開講座

項 目	期 日	担 当 科	題 名
第4回市民講座	平成17年9月17日	整形外科 喜多 恒次 副部長	腰痛症 ついで、
第5回市民講座	平成17年10月15日	看護部（助産師業務検討会）	更年期の過 じ方
第6回市民講座	平成17年11月19日	外科 近藤 英介 副部長	消化器がんの早期発見と治療
第7回市民講座	平成18年1月21日	耳鼻咽喉科 根本 俊光 部長	化粧症 ついで

成田赤十字病院 外来担当医表

診療受付時間 8：30～11：00（自動再来受付機による再診受付は7：00から）但し形成外科は12：30から

（平成17年10月1日現在）

診療科目			月	火	水	木	金	土(第1・3・5)
内科	①	初診	柳沢孝夫	松尾 哲	尾世川正明	小方信二	連沼桂司	藤森 新島 森尾
	②		森尾比呂志	青嶋信之	脇田 久	新島真文	松浦康弘	倉本 志賀 江渡
	③		重田文子/倉本充彦	平栗雅樹	櫻田正也/江渡秀紀	松浦康弘/森尾比呂志	平栗雅樹/山根天道	平栗 木下で交代
	⑬		午後 志賀 孝	第1・3小方信二/第2・4・5尾世川正明			藤森義治	尾世川正明/柳澤孝夫(訪問)
	⑤ 総合1	再診 (予約)	山本麻衣/川村良一	玉置奈緒子/石塚広司	柳沢孝夫	尾世川正明	永田 豊	
	⑥ 総合2		加藤慶三	遠藤哲也(波多野 将)	森尾比呂志	(膠原病)柳沢孝夫	下斗米英史	松岡祐之(指定患者)
	④ 血液内科		青嶋信之	脇田 久	松浦康弘	脇田 久	脇田 久	
	⑨ 消化器内科		小方信二	伊能崇税	福田和司	鹿島 励	木下真子	伊能崇税(指定患者)
	⑩ 呼吸器内科		新島真文	江渡秀紀	新島真文	(喘息外来)平栗雅樹	重田文子	
	⑪ 循環器内科		尾世川正明	寺沢公仁子	吉村将之(村山太一)	志賀 孝	藤森義治	
	⑫ 腎臓内科			大橋弘文	(膠原病)平栗雅樹	(糖尿病)松尾 哲	倉本充彦	
	⑫ 糖尿病内科 (午後)		山根天道	櫻田正也	松尾 哲	山根天道	櫻田正也	川村良一
	救急外来		下斗米英史(平栗)	川村良一(森尾)	石塚広治	玉置奈緒子	山本麻衣(森尾)	交代制
	人間ドック		山本佳乃子(平栗)	鳥谷部武/斎藤将喜	元山天佑	永田豊/野田和敬	林裕歩子(森尾)	
	糖尿病教室		松尾 哲/櫻田正也		連沼桂司	伊能崇税	松岡祐之	連沼桂司/伊能崇税 松尾 哲/櫻田正也
外科		初診	大多和 哲	伊藤勝彦	石井隆之	清水善明	西谷 慶	近藤英介
		再診	小川 清	石井隆之	伊藤勝彦	小川 清	大多和 哲	藤森俊彦
心臓血管科		初診・再診	藤森俊彦/神谷潤一郎	清水善明	横山元昭	西谷 慶	近藤英介	
整形外科		初診	喜多恒次	斉藤正仁	三枝 修	板橋 孝	小泉 涉	鈴木崇根・林 浩一
		再診	三枝 修・小泉 涉 林 浩一	喜多恒次・板橋 孝 小林昭久	斉藤正仁・小泉 涉 林 浩一	三枝 修 斉藤正仁	喜多恒次 板橋 孝	小泉 涉・喜多恒次 板橋 孝
小児科		初診・再診	眞山和徳・野口博史	眞山和徳・五十嵐俊次	野口 靖・関水匡大	渡邊智之・鈴木伸代	野口博史	第1・3・5 角南勝介
	特殊外来 (要予約)	午後	角南勝介・渡邊智之	鈴木伸代	野口 靖・関水匡大	渡邊智之・鈴木伸代	五十嵐俊次・関水匡大	第1・3・5 鈴木伸代
			第1～4(予防接種)	(乳児健診)	(内分泌)眞山和徳	(血液)五十嵐俊次		第1・5 五十嵐俊次
			交代制	交代制	(血 液)角南勝介	野口 靖		第3 渡邊 智之
脳神経科		初診・再診			(循環器)交代制 第4(発達)野口博史	(内分泌)渡邊智之 第4(神経)杉田克生		
産婦人科		初診	柴橋博之	中村道夫	加藤 誠	五十嵐琢司 国保能彦(第3)	柴橋博之	加藤 誠
	婦人科	再診	田中 圭	宮内 修	山地沙知	上杉健哲	杉田達哉	山地沙知/杉田達哉 交代制
	産科	再診	杉田達哉	田中 圭・山地沙知	午前 坂本建彦/午後 上杉健哲	宮内 修	午前 上杉健哲/午後 坂本建彦	杉田達哉(要予約)
眼科	完全紹介制 紹介患者のみ	初診・再診	宮内 修	坂本建彦	杉田達哉	小幡新太郎	山地沙知	小幡新太郎(要予約)
	特殊外来 (要予約)	午後 (土曜午前)	田中 圭・他 (腫瘍)	小幡新太郎・他 (ハイリスク)		田中 圭 (KSP)	杉田達哉・他 (不妊・内臓症)	田中 圭・他 (腫瘍)
耳鼻咽喉科	完全紹介制 紹介患者のみ	初診・再診	渡部美博	交代制	交代制	渡部美博	渡部美博	交代制
皮膚科	完全紹介制 紹介患者のみ	初診・再診	植村明弘・津田可奈	交代制	交代制	杉山正和・津田可奈	植村明弘・杉山正和	交代制
泌尿器科		初診・再診	根本俊光	佃 朋子	初診紹介患者のみ	根本俊光	佃 朋子	初診・指定患者
神経内科		初診・再診	橋 昌利・土井勝之	大学医師		土井勝之	土井勝之	
		再診のみ 13：30～	末廣敬祐 高橋真理	末廣敬祐 寄藤和彦	手術日	末廣敬祐 高橋真理	真鍋恵津子 寄藤和彦	初診・指定患者
精神科		初診・再診	大木健正	大木健正・中町 裕	大木健正	大木健正	中町 裕	吉田一樹
放射線科		初診・再診	第1・3尾尾昌孝/第2・4・5木野美香	松本精宏	真鍋恵津子	山本香織	松野大輔	
麻酔科		初診・再診	吉川由利子	山中義崇	吉川由利子/片山薫	小林 誠	片山 薫	大飯啓史
口腔外科	完全紹介制 紹介患者のみ	初診・再診	片山 薫	吉川由利子	小林 誠	片山 薫	山中義崇	片山 薫
形成外科		初診・再診				特殊外来(バーキンソン病) 吉川由利子		
呼吸器科		初診・再診	斎藤孝久	赤田弘一	佐藤茂樹	須山 章	平野恵子	須山 章
		再診	赤田弘一/平野恵子・須山 章	佐藤茂樹・小池 香	斎藤孝久/須山 章・平野恵子	佐藤茂樹・斎藤孝久	赤田弘一・須山 章	赤田弘一/佐藤茂樹/平野恵子/斎藤孝久
		初診・再診	岡田淳一	大学講師 (尾形 均)	岡田淳一	大学講師 (磯部公一)	岡田淳一	
		初診・再診		藤井りか		江澤里花子		木島正人
		初診・再診	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行	村野彰行
		初診・再診	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄	林 幸雄
		初診・再診	黒木知明		黒木知明		黒木知明	
		初診・再診	窪田吉孝・小泉智恵		窪田吉孝・小泉智恵		窪田吉孝・小泉智恵	
		初診・再診	斎藤幸雄		斎藤幸雄			

※内科①～⑬は診療室の番号です

基本理念・基本方針

【基本理念】

- ・医療の質の向上、安全な医療の提供に努めます
- ・患者様の権利、医療人としての倫理を守ります
- ・患者様中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます
- ・職員の幸福と笑顔で働ける職場を目指します

【基本方針】

- ・地域の皆様から信頼される病院を目指します
- ・救急医療の充実、より高度な医療の提供に努めます
- ・地域の医療機関とのより一層の連携（病診連携、病病連携）に努めます

患者様に守っていただきたいこと

1. 適切な診療を受けるために、今まで受けた医療の内容や健康状態をスタッフに正確にお知らせください。
2. 診療の内容について十分に説明を受けてください。

患者様の権利

私たちは、患者さまの権利を尊重し、最善の医療の提供に努めます。

1. あなたの尊厳を守ります。
2. 適切な医療を受ける権利を尊重します。
3. 診療についての十分な情報、説明を受ける権利を尊重します。
4. 自分自身の治療について自分で決定する権利を尊重します。
5. あなたのプライバシーが守られます。

3. あなたご自身及び患者様の診療を円滑に行うために、病院の規則等を守るようにお願いします。
4. 医療費の支払いは、速やかをお願いします。